



# イフジ産業の鶏卵相場予想

## 2023年 11月 の鶏卵相場予想

# 280円

(全農東京相場LM加重平均)

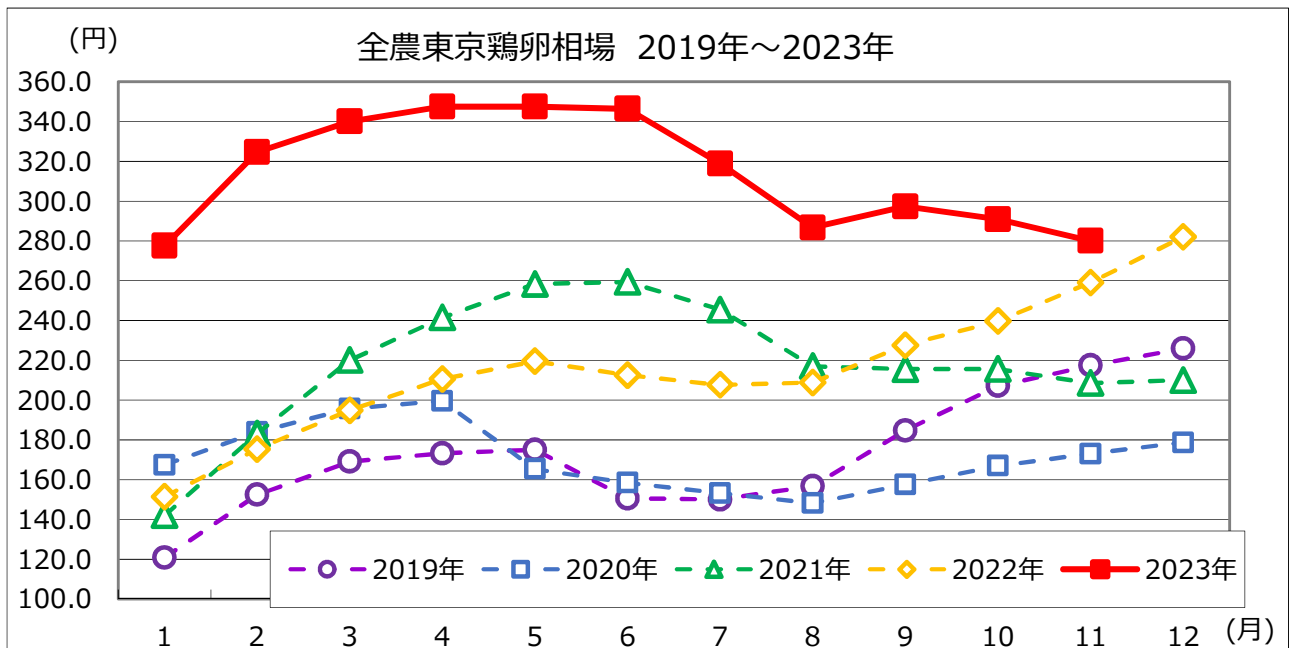
10月の相場ですが、前月の最終値を引き継ぎ、Lサイズ305円・Mサイズ295円でスタートしました。その後、10月10日に両サイズ5円、10月16日に両サイズ10円、10月23日に両サイズ5円値下がりました。(2023年10月25日時点のLM加重平均は280円、月間LM加重平均は290.88円)

供給面では、気温も落ち着いてきた影響もあり、産卵率・卵重ともに回復基調となり、生産量は増加傾向となっています。また、鳥インフルエンザからの復帰も徐々に進んでいることから、今後も潤沢な生産が予想されます。一方の需要面では、ファーストフードチェーンのプロモーションが終了し一定の落ち着きが見られます。加工筋も鶏卵配合の減少や代替品への切り替え等の影響が続いています。しかしながら、インバウンド需要が堅調ということもあり、外食産業は増加傾向となっています。

さて、11月の相場予想ですが、供給面ではより気温の低下による卵重・産卵率が向上する季節となります。また、今後も鳥インフルエンザからの段階的な回復は進むことで、生産量は増加傾向と考えます。一方の需要面ですが、気温低下と共に鍋物需要やおでん等が徐々に増加してくると思われます。また、紅葉の季節における季節需要の増加が考えられます。特に外食・土産関係では各地イベントによる需要増加が予想されること、インバウンド需要は更に増加するのではないかと考えられます。今後は年末商戦に向けての動きも見られることから、徐々に需要は上向き季節となります。

11月の相場予想ですが、上記の通り需要増加が考えられるものの、供給面では生産が潤沢なことを踏まえると、月間を通して保合傾向で推移するのではないかと考えられます。月間LM加重平均は280円付近と予想いたします。

ただし、国内における鳥インフルエンザのシーズンに突入してしることもあり、その動向次第で状況は一変します。現在は北海道にて1件(野鳥)発生が報告されています。今後の発生状況は不透明なため、注視が必要です。



※2023年10月の相場は10月25日までの平均値。2023年11月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はご遠慮ください。

# Egg × Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

